

順位	氏名（議席）	発言の要旨	答弁者
17	石川 浩司（4）	<p>1. 持続可能なまちづくりと今後の自律的なコミュニティの形成について</p> <p>現在、本市では26の小学校区にまちづくりセンターが設置され、それぞれの地区でまちづくり協議会並びに町内会・区長会連合会を中心として、まちづくり活動がされています。</p> <p>令和4年に新・富士市まちづくり活動推進計画が策定され、持続可能な地域コミュニティづくりを基本指針とし、計画のポイントは、きめ細やかな伴走支援へ移行すること、地域と行政が対等な立場となって、まちづくりのパートナーとして適切な役割分担をして、困り事を解決することなどとしています。</p> <p>なお、富士市地区まちづくり活動推進条例では、地域の課題は地域が解決するとされています。</p> <p>そこで、現状の把握並びに今後の課題も含め、以下質問します。</p> <p>(1) 現在、松野地区及び須津地区が指定管理者制度により活動しているが、今後、指定管理者制度に移行していく地区を把握しているのか。</p> <p>(2) 指定管理者制度への移行スピードや課題については、市としてどのように受け止めているのか。</p> <p>(3) 先行して指定管理者制度により活動している地区の成功例を、しっかりと周知しているのか。</p> <p>(4) 今後は持続可能な活動をするために担い手が必要であり、人材育成が大きなテーマとも考えられるが、当局の見解はいかがか。</p> <p>(5) 今年度、住民アンケートを実施するとのことだが、どのような形で実施し、どのように活用するのか。</p>	市長 及び 担当部長